放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2023No.310】(HP 収載)

分類:ネットストリーミング

局等: Digital Concert Hall

作曲家:フーゴー・ヴォルフ他

曲名:《イタリア風セレナード》ト長調他

演奏:ベルリンフィル団員

関連サイト: https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/54522

2023年5月10日ベルリンフィル小ホールにおける演奏です。

弦楽四重奏団「メイド・イン・ベルリン」:音楽によるヨーロッパ紀行

ベルリンフィルの弦楽器奏者 3 人が、エリザベート王妃国際音楽コンクールで 1 位に輝いたヴァイオリニスト、レイ・チェンとともに 2016 年にアンサンブル「メイド・イン・ベルリン」を立ち上げました。彼らは生粋のベルリン生まれではありませんが、職業がらベルリン生まれのように感じています。このコンサートでは、ヴォルフ、モーツァルト、イザイ、ラヴェルの四重奏曲といった、多彩なプログラムをお届けします。

フーゴー・ヴォルフ 《イタリア風セレナード》ト長調

メイド・イン・ベルリン

レイ・チェン(ヴァイオリン)

ノア・ベンディックス=バルグリー(ヴァイオリン)

アミハイ・グロス(ヴィオラ)

シュテファン・コンツ(チェロ)

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト アダージョとフーガ ハ短調 K. 546 メイド・イン・ベルリン

レイ・チェン(ヴァイオリン)

ノア・ベンディックス=バルグリー(ヴァイオリン)

アミハイ・グロス(ヴィオラ)

シュテファン・コンツ(チェロ)

ウジェーヌ・イザイ 2 つのヴァイオリンのためのソナタ イ短調 op. post.

メイド・イン・ベルリン

レイ・チェン(ヴァイオリン)

ノア・ベンディックス=バルグリー(ヴァイオリン)

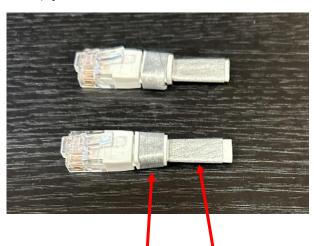
モーリス・ラヴェル 弦楽四重奏曲 へ長調

メイド・イン・ベルリン

レイ・チェン(ヴァイオリン) ノア・ベンディックス=バルグリー(ヴァイオリン) アミハイ・グロス(ヴィオラ) シュテファン・コンツ(チェロ) ライブ 2023 年 7 月 30 日 02:00 時間差再配信 2023 年 7 月 30 日 20:00



ライブ配信と時間差再配信は時間が合わず、アーカイブを試聴しました。 今回から不要な LAN ケーブルの端子部分を切り取り、電磁波吸収シートの切れ端や 電磁波吸収テープを巻き付けて、スイッチングハブとルーターの空きポートに挿しこ んでいます。



NRF-005T NRF-005L

また、LAN iSilencer 付属アダプターにダンパーフレークを貼り NRF-005T を巻いた ものをスイッチングハブの空きポートに挿しこんでいます。



ヴォルフの《イタリア風セレナード》は、軽快な曲です。

モーツァルトのアダージョとフーガは、オーケストラでよく聴きますが、弦楽4重奏への編曲です。

イザイの2つのヴァイオリンのためのソナタは、ソロのソナタによく似た技巧的な奏 法の曲です。

ラヴェルの弦楽四重奏曲は、ラヴェルらしい、印象派の絵画をみるような表情の曲です。

以上がメインプログラムですが、若い奏者達が意欲的に多彩なプログラムで演奏して いました。

アンコール曲は、エリック・サティからの編曲で、《サティスファクション》(シュテファン・コンツ編) と 伝統音楽の《ワルチング・マチルダ》です。いずれも奏者達が楽しんで技巧的な演奏を披露していました。

LAN iSilencer に加えて上記の LAN ポートへのアタッチメントの効果も加わり、4台 の弦楽器のリアルな音が再現されています。

